

東洋電装社内報

たまごとし

今朝ちゃんと
暖房切ってきた？

2021

11

vol.78

index

徹底解剖プラス
武田さん

特集
WHAT'S SDGs

ゼロからのIoT
XR(クロスリアリティ)

展示会レポート
HTF2021など

ぶちTDニュース
内定式が行われました

Good&New

山本さん
網木さん

新工場追跡レポート
引き渡し完了！

おたよりについて

徹底解剖プラス 独占インタビュー

EXCLUSIVE INTERVIEW



難しいから楽しい。



徹底解剖プラス

制御盤事業 製造チーム

武田 さん

TDグループを支えるエンジニアたちの秘めた想いを聴かせてほしい。
仕事のこと、自分自身のこと、仲間たちのこと、
制御盤事業 製造チームの武田さんに聞きました。

Q. | 入社のきっかけは？

前職は電気関係の仕事で、制御盤にもなじみがありました。ただ、ものづくりの仕事ではなく、作業員を監督する仕事だったので、実際に自分で組み立てたいと思い転職しました。実際に見学させてもらい、雰囲気もいいと思ったので入社を決めました。

Q. | 入社して最初の印象は？

入社してからの印象は、まず「たのしいな」というのが一番ですね。何かを作ることが好きなので、自分で手を動かして、それが形になることがうれしかったです。昔からものづくりが好きでしたね。高校も工業高校でしたし、軽く車をいじったり、ホームセンターで買ってきた材料で家具を作ったりしていました。



Q. | 武田さんの仕事内容は？

ERICE（非常電話）製作のとりまとめをしています。工程管理や品質管理、材料の発注などです。

実際に手を動かしてERICEを作るのはほかのメンバーで、僕はその前段階の仕事です。納期に間に合うように工程を組み、それに合わせて材料を発注します。作るメンバーに指示を伝え、わからない所があれば一緒に考えます。ERICEの製作はM3倉庫（緑井3丁目）で行っているので、僕も基本的にはM3倉庫にいることが多いですね。



ERICE の中身は全部一緒？

パッと見は同じですが中身は違います。客先の仕様によって内部の機器の種類や位置、数などが違ってきます。また、一度に製作するERICEの数もバラバラです。ERICEが170面、という時があれば、ERICEは15面だけ付随する制御盤が100面、という時もあります。ひたすら同じものを作るのではなくて、案件ごとに細かく違っているのだから、「どんな順番だとやりやすいか？」「どうすれば作りやすいか？」「どうすれば品質が良くなるか？」ということのを都度考える必要があり、難しいところですが、楽しい部分でもあります。



自分で作りたいという思いは？

自分の手で作りたい気持ちもあるけど、今のERICEの管理の仕事も楽しいですよ。



今までで大変だったことは？

僕がERICEの仕事を始めてから一番最初の案件ですが、想像より製作に時間がかかってしまって、納期がひっ迫したことがありました。その時は、毎日夜遅くまで残業して、土日も出社してなんとか納期に間に合いましたが、大変でしたね。



大切にしていることは？

できる範囲でとにかく丁寧に。です。社内向けの手順書や外注先に出す資料、実際に盤を作る時の整線も、細かいところまで丁寧な仕事を心がけています。その瞬間は自分の手間になるかもしれないけど、コツコツ丁寧にやっていくといい結果につながると思います。



得意なことは？

細かい作業が好きなので、盤を作った時の丁寧さには自信があります。整線のきれいさには結構個人差があるんですが、仕上がりはきれいにできる方だと自負しています！実は盤って結構作る人の性格が出るんです。



今後の目標は？

ERICEの量産について、まだやり方が決まってないので、製造としての体制を作っていくことが目標です。過去の問題を洗い出して改善方法を考えながら、量産のベースを作っていきたいです。ERICEの量産で効率化がうまくいけば、それを別の案件でも流用して、製造全体での効率化につなげていけたらベストですね。こういった提案を、途中で30代前半の僕が発信しても、真剣に受け止めて検討してくれるところは、東洋電装のいいところだと思います。

性格は？

穏やかな方だと思います。
ちょっと優柔不断です。

趣味は？

サイクリングです。ロードバイクに乗っています。
一人で走ってもつまらないので、
サイクリング仲間を募集中です！

うれしかったこと

最近子供(1歳)が以前より
寄ってきてくれるように
なったことです。
帰るとドアを開けて迎えてくれます。
子供の成長を見るのは楽しいです。

日々の楽しみ

お酒。晩酌です。

プライベートでの夢

いつか一軒家を建てたいですね。
緑井か可部付近がいいな。

WHAT'S "SDGs"?

東洋電装、SDGsはじめました vol.2

01 SDGsなぜ取り組むの？



SDGs という世界規模の目標達成に貢献するだけでなく、取り組むことで企業にとってたくさんのメリットがあり、逆に取組まないリスクも…！

企業が
取り組む
メリット

- 1 ビジネスチャンスの見極め**
地球規模の課題解決を実現することは、企業にとって市場開拓の機会になります。
- 2 企業の持続可能性に関わる価値の向上**
本業を通じて社会課題を解決することで、ステークホルダーからの信頼に繋がります。
- 3 優秀な人材の獲得**
「ミレニアル世代」「Z世代」は、社会課題に関心が高い傾向にあります。環境や社会に貢献しているかどうか会社が会社選びのポイントにもなり得ます。

主役は次世代へ!! 2035年～2050年 団塊世代からミレニアル世代へ交代

Q.
環境・社会に悪影響な
企業商品を買わない?



Q.
サステナブル投資に
関心ある?



これから消費者の中心になっていく世代は、サステナビリティに関心を持っている!

02 取り組むうえで重要なことは

「企業」と「社会」にシナジー効果が生まれること



企業の事業活動を通じて社会的な課題を解決!

展示会レポート

ハイウェイテクノフェア2021 in 東京ビッグサイト

10月6日(水)・7日(木)



ブースの様子はこんな感じ!

2年ぶりのハイウェイテクノフェア

10月6日と7日の2日間、東京ビッグサイトで行われたハイウェイテクノフェア2021に東洋電装が出展いたしました。高速道路の建設・管理技術の普及や活用を促進するとともに、高速道路事業について広くお客様や社会の理解を得ることを目的とした展示会です。東洋電装ブースでは、防災対策室で多数の情報をスマートにチェックできるモニタ表示システムや、LPWAを活用した無線監視システムやなどをご紹介させていただきました。多くのお客様に東洋電装の製品を知っていただく良い機会となりました。



若手社員も頑張りました



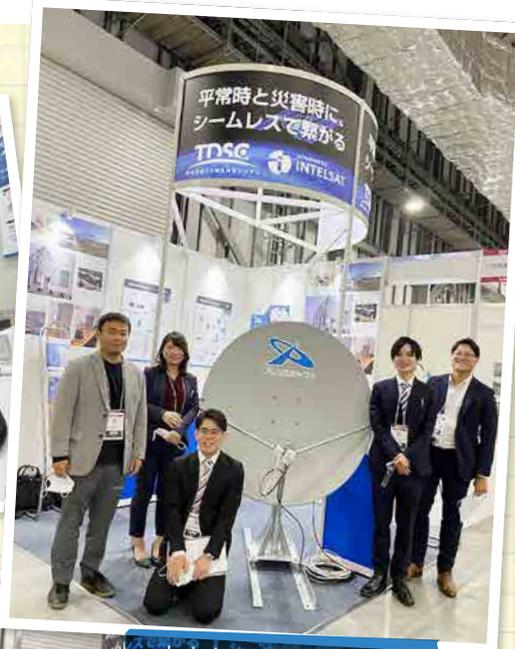
展示会レポート

危機管理産業展2021 in 東京ビッグサイト

10月20日(水)～22日(金)

10月20日から22日までの3日間、東京ビッグサイトで行われた危機管理産業展2021に、TD衛星通信システムが出展いたしました。「防災・減災」、「セキュリティ」などのさまざまな分野の製品・サービスが一堂に集結し、3日間で約12,000人ものお客様が来場されました。TD衛星通信システムからは災害時にも安定した通信を確保する手段として「衛星ブロードバンド PLANET-BB」「衛星IP 通話サービス」を中心にご紹介させていただきました。大きなアンテナが目印となり、多くのお客様にTD衛星通信システムのサービスをご紹介することができました。

大きなアンテナが目印



お客様に丁寧な説明を

DX工場完成まで
まだ間に合う!



からのIoT



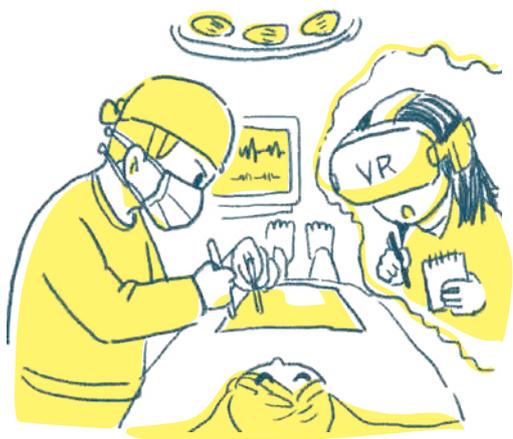
06

XR (クロスリアリティ)

XR (クロスリアリティ) とは、「VR」「AR」「MR」などの先端技術の総称。「VR」は聞いたことあるけど、AR? MR?? っていう方いると思いますよ。今回はとっても夢のあるワクワクする内容なのでぜひ読んでくださいね。

▶ XRとは

XRとは、仮想世界と現実世界を融合させて、現実にはないものを知覚できるようにする技術の総称。なのでVR (仮想現実)、AR (拡張現実)、MR (複合現実) これらはすべてXRに含まれます。でも、VRもARもMRもなにがどう違うの? つまりゴーグル付けるって事でしょ? って思ってる方いませんか。いやいや、ぜんぜん違うんですねえ。ヘビとウミヘビとウツボくらい違いますよ! (余計分からないですね笑)



▶ VR (Virtual Reality)

VRとは仮想世界をあたかも現実のように体験できる技術のこと。CGまたは360度カメラで作成された映像を、専用のゴーグル (ヘッドマウントディスプレイ) を用いてどこを見ても仮想の空間を楽しめます。ここじゃないどこか別の場所に紛れこんだような体験ができます。最近ではスマホをセットするだけで利用できるお手軽ゴーグルも登場。VRと聞くとゲームを連想しますが、仮想世界にオフィスと再現する ZOOM ミーティングならぬ VR ミーティングをはじめ、VR オフィス、VR 研修なども最近登場しているんです。ZOOM ミーティングで隣をむけば誰かが座っているように見えるって想像できないですね…(^_^;)

▶ AR (Augmented Reality)

ARとは現実世界に仮想世界を重ねる技術のこと。専用ゴーグルやスマホから見た時に仮想の存在が表示され、普段見ている現実世界を「拡張」します。例えば空を見上げたら仮想のクジラが泳いでいるなんてことがARです (例:「渋谷エンタメテック推進プロジェクト」)。特徴として、誰も持っているスマホで体験可能なためハードルが低く、「家具の配置シミュレーション」などが体験できます。



▶ MR (Mixed Reality)

MRとは現実世界と仮想世界を融合させる技術のこと。ARとの違いはARが現実世界を広げる「拡張」に対し、MRは現実世界と仮想世界を「複合」させます。現実世界に実際にある景色や物と3D映像を用いてその景色や物を立体的に

浮かび上がらせ、例えば博物館の恐竜に専用ゴーグルを装備して目を向けるとななんと恐竜が大迫力で動き出すんです。(例：「Sony presents DinoScience 恐竜科学博～らみでいあ大陸の恐竜～」) その他今後、開発前の商品や建物を現実で確認に用いるなどビジネス分野へ活用も期待が高まっています。



▶ XRのカギは5G

夢が広がる XR ですが XR は今後とても大きな成長を期待されています。これまで仮想世界の映像は粗く、とても現実世界（リアル）との境界は大きかったです。しかし、デバイスやソフトの進化によって空を泳ぐクジラの夢が現実になってきました。最近主流になってきた4Kなど高画質な映像やその場所に本当にいるかのような立体音響、人の視野角に近いマウントディスプレイなどの開発が進みこれまで以上のリアルさの再現が可能になりました。また、先月ご紹介した5Gによる大容量・低遅延の改善がXR普及の後押しする重要なポイントとなっています。

ぷち

TDニュース

内定式が行われました



10月1日(金)2022年度新入社員内定式を行いました。

2名の内定者さんをお迎えし、内定証書の授与と、社長からの挨拶、自己紹介など、幹部との座談会や懇親会が行われました。来年の春から皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています！！



東洋電装 **山本 さん**

寒くなってきたので久しぶりに上着を着たら、
ポケットから1万円札が出てきました。
なぜこのポケットに1万円が入っているのか(?)
全く記憶がありませんがうれしいものです。

東洋電装 **網木 さん**

引越しをして部屋が広くなり、部屋の風景が寂しかったので観葉植物を買いました。
植物が部屋にあると部屋を綺麗にしようと思えるので一石二鳥の効果があるのではと思ってます。
しっかり枯らさないよう世話をして流行りのSDGsにも貢献ですね？



新工場 追跡レポート

新工場の引き渡しが完了しました！



おたより 募集中

【応募方法】

●氏名●掲載用ペンネーム●住所●電話番号●投稿内容を記入して社員へ手渡し、またはEメール、郵便、FAXにてお送りください。
※掲載にあたり、文章に手を加えさせていただく場合がございます。
※二重投稿はご遠慮ください。
※掲載された方には薄謝をお送りしますので、住所・氏名・電話番号は正確にお書きください。
※ご記入いただいたあなたの個人情報は、この企画の目的以外には使用いたしません。

【Eメール】

info-hp@t-denso.com

【郵便】

〒731-0103

広島市安佐南区緑井4丁目22-25 広報担当

【FAX】

082-831-2588